

都市再生整備計画事業 事後評価シート

関ヶ原町中心市街地区

平成30年2月

岐阜県関ヶ原町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	関ヶ原町		地区名	関ヶ原町中心市街地地区			面積	308ha		
交付期間	平成26年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	123百万円	国費率	40.0%				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	事業名											
		基幹事業	道路(町道駅北8号線、町道駅北9号線)、地域生活基盤施設(広場)(陣場野町民交流広場)、地域生活基盤施設(情報板)(観光サイン)、高次都市施設(観光交流センター)(駅前観光交流館)、高次都市施設(地域交流センター)(地域交流センター)										
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析)、まちづくり活動推進事業(にぎわいまちづくり創造事業、地域資源を活かした観光振興事業)										
	当初計画から削除した事業	事業名					削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		基幹事業	地域生活基盤施設(広場)(陣場野町民交流広場) 高次都市施設(地域交流センター)(地域交流センター)					グランドデザイン事業で陣場野町民交流広場予定地にビジターセンターが計画され地域交流センターと同様の機能が期待される			[指標]地域交流センター利用数を削除		
		提案事業											
	新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(広場)(駅北ポケットパーク)					関ヶ原駅北に町民や観光客が交流できるポケットパークを整備するため			影響なし		
		提案事業											
	交付期間の変更	当初	平成26年度～平成30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更	平成26年度～平成29年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	観光客数	人/年	848,000	H24	721,000	H29		862,073	○	あり なし	関連事業により情報発信の機会が増えたことがイベントの開催との相乗効果を生んだ。	
	指標2	社会基盤に対する満足度	%	18.01	H26	18.91	H29		21.09	○	あり なし	道路整備で人の移動が安全になり、観光客向け施設を整備することが町が明るくなった。	
	指標3										あり なし		
	指標4										あり なし		
	指標5										あり なし		
	3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)
その他の数値指標1		関ヶ原町来訪者の満足度	%	87.6	H26				92.3			ボランティアの方の史跡に対する知識が向上し案内が分かりやすいこと、また観光サインを整備したことにより史跡を巡りやすい環境になった。	
その他の数値指標2													
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	観光客の増加とマスコミ等で取り上げられる機会が増えたことで、ふるさとを誇りに思う人が増加し観光客に対するおもてなし気運が上昇した。												
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス		関ヶ原古戦場保存会 関ヶ原もりあげ隊			都市再生整備計画に記載し、実施できた					住民主体によるイベントの開催及びボランティア活動と組織運営をバックアップする。		
都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した													
都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった													
持続的なまちづくり体制の構築		関ヶ原観光協会			都市再生整備計画に記載し、実施できた					観光協会と連携し、観光客受け入れ体制の強化と特産品開発等を推進する。			
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

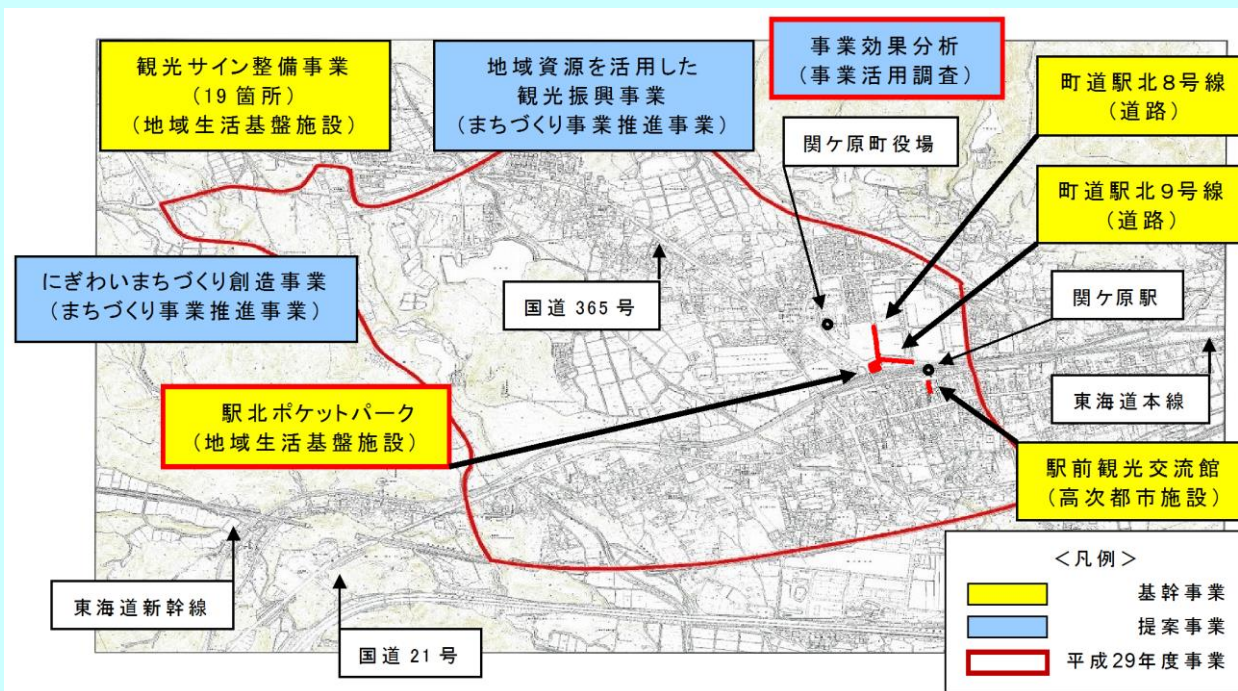
関ヶ原町中心市街地地区(岐阜県関ヶ原町) まちづくり交付金の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
“歴史・自然・人とのふれあいタウン”の形成を図る 目標1: 地域の財産である歴史資産と豊かな自然を活かした観光産業の増進 目標2: 社会基盤を整備・更新し安全かつ利便性の高い市街地の形成 目標3: 観光振興意識の向上と住民主動の交流活動の推進	観光客数	単位: 人/年	848,000	H24	721,000	H29	862,073	H29
	社会基盤に対する満足度	単位: %	18.01	H26	18.91	H29	21.09	H29
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H



観光サイン



駅前観光交流館



駅北8号・9号道路

まちの課題の変化	・関ヶ原古戦場観光を含めた関ヶ原への観光客数が増加した。 ・ボランティアの方々の歴史に対する知識の向上により案内が分かりやすいこと、また観光サインの整備により史跡を巡りやすい環境になった。 ・道路整備によりお年寄りの方や子供が安全に移動できるようになった。 ・観光客向けの施設を整備することで町が明るくなった。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	・グランドデザイン事業として資産価値の高い史跡の再整備のハード面と、観光ボランティア教育のソフト面を両立して進める。 ・観光客だけでなく地元住民も利用しやすいレストラン等、飲食店の整備を進める。 ・既存のトイレは旧式のものが多く、お年寄りや外国人観光客が利用しにくいため、特に観光客の集まる史跡を中心にトイレの洋式・バリアフリー化を進める。